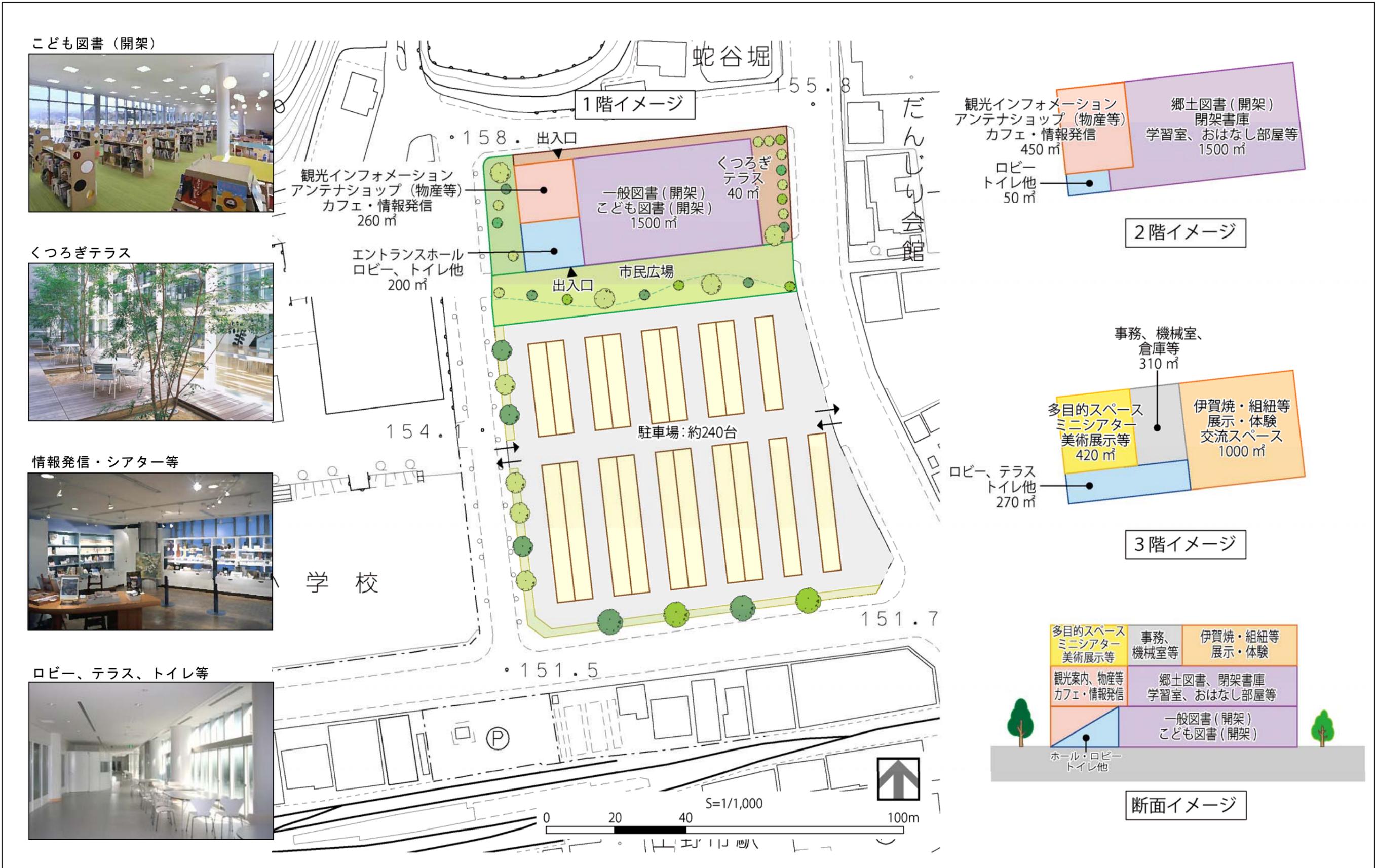


# 新築案(本案)



# 既存建物活用案（副案）

一般図書（開架）



情報発信・シアター等



伊賀・組紐等展示・体験



くつろぎテラス



カフェ



市民ギャラリー



屋上テラス



観光インフォメーション  
アンテナショップ（物産等）  
カフェ・情報発信  
450㎡

一般図書（開架）  
740㎡

中2階イメージ

観光インフォメーション  
アンテナショップ（物産等）  
カフェ・情報発信  
460㎡

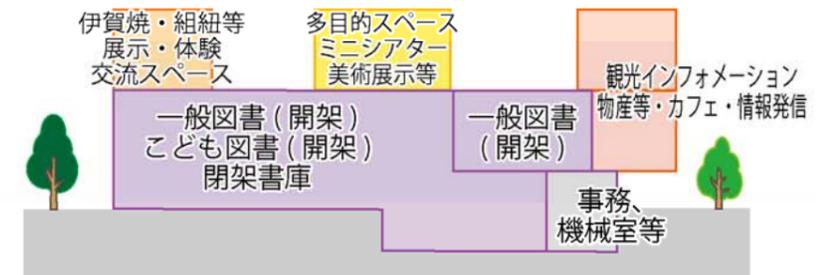
事務、廊下等

屋上テラス等

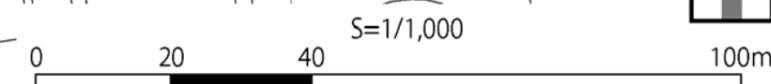
多目的スペース  
ミニシアター  
美術展示等  
420㎡

伊賀焼・組紐等  
展示・体験  
交流スペース  
1000㎡

2階イメージ



断面イメージ



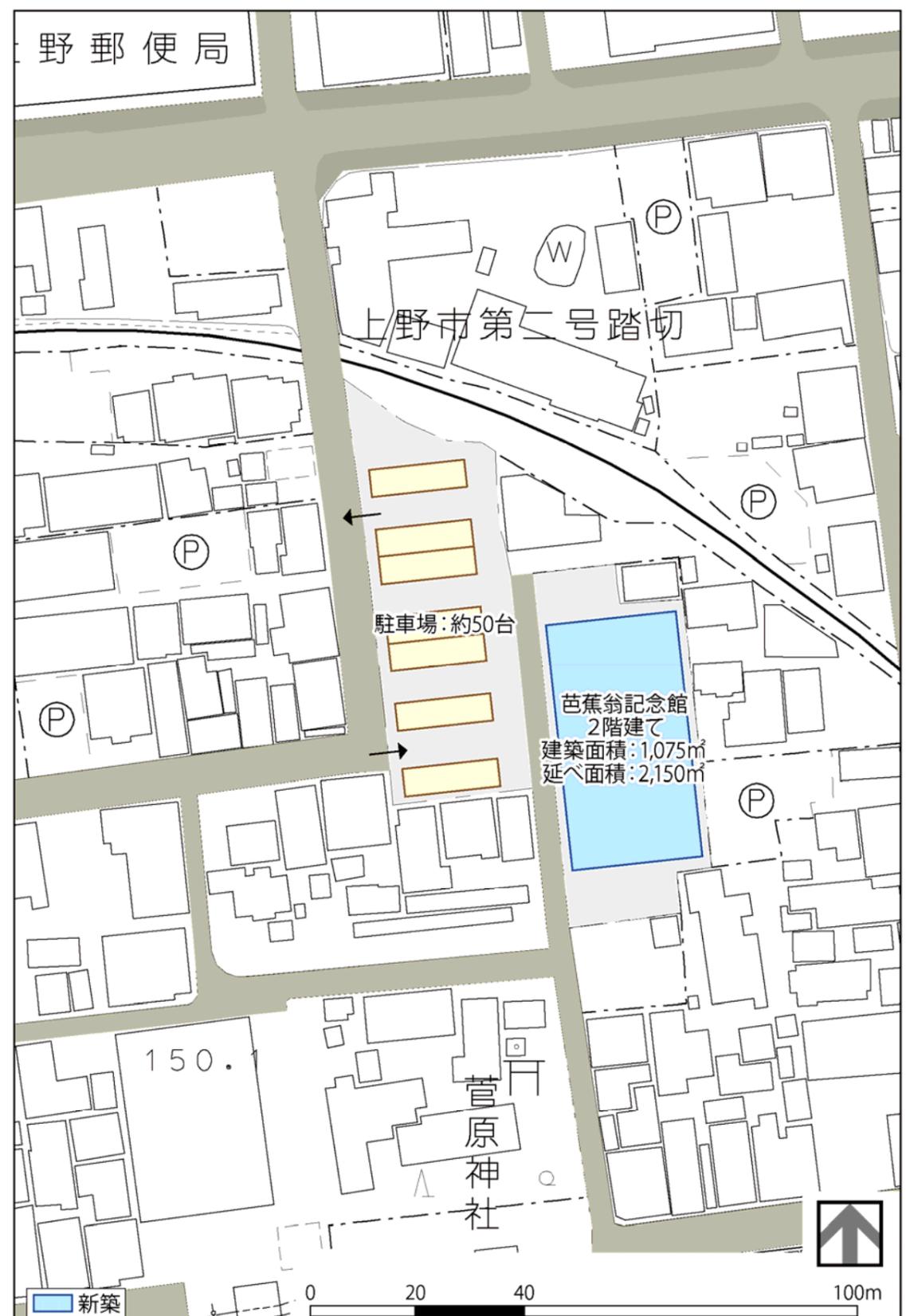
## 参考資料 現図書館敷地利用計画

現図書館を改修して、芭蕉翁記念館として活用する



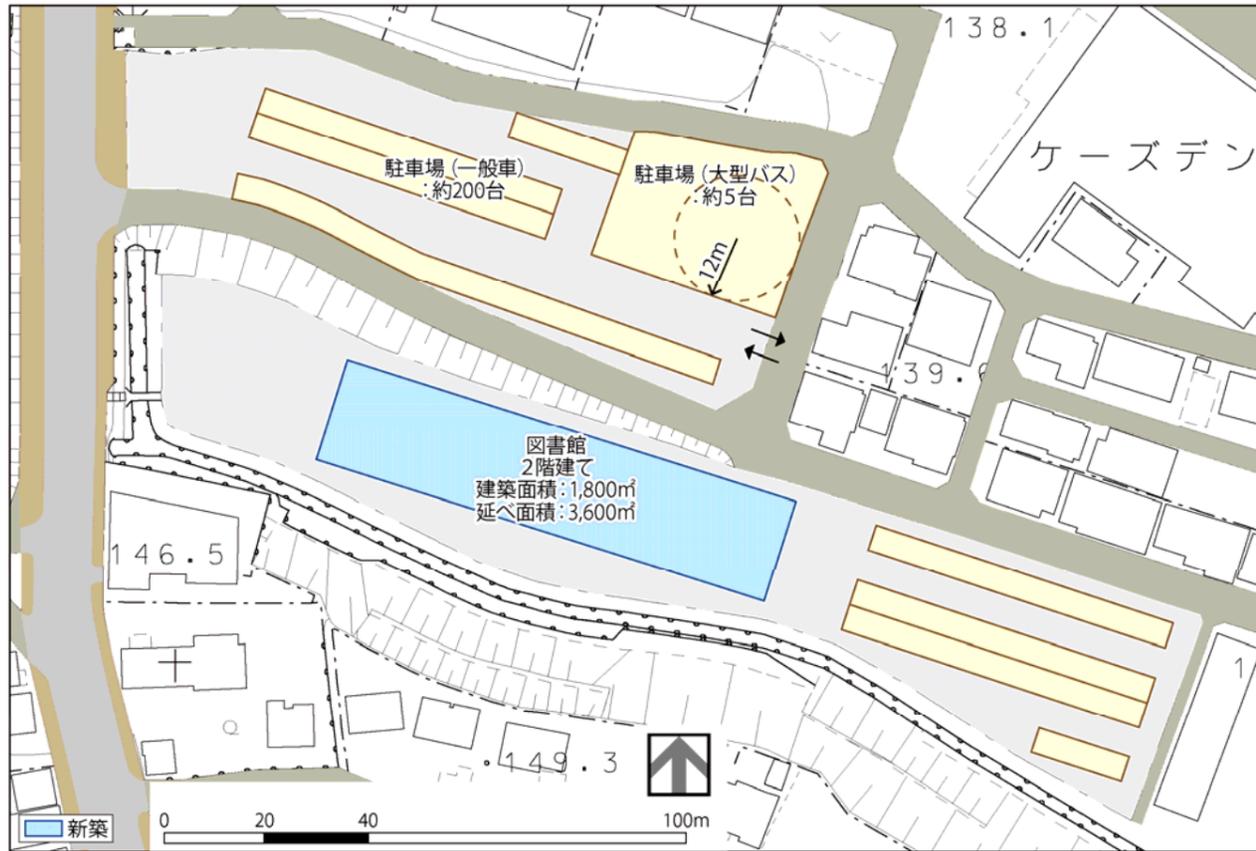
## 参考資料 現図書館敷地利用計画

現図書館の隣に芭蕉翁記念館を新築する



# 参考資料 消防本部跡・城北駐車場敷地利用計画

消防本部跡・城北駐車場に図書館を新築する

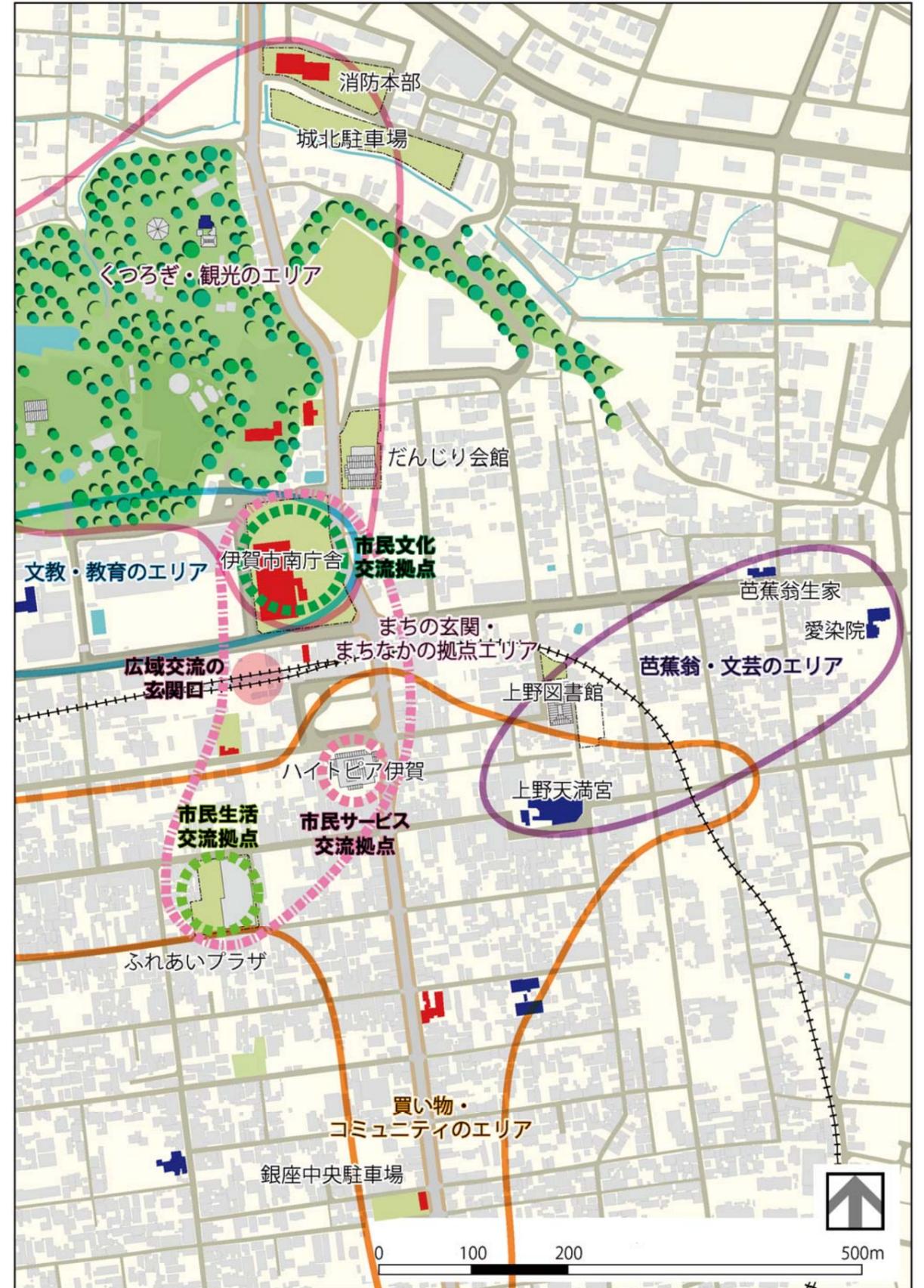


現敷地	配置公共施設	規模(m <sup>2</sup> )	駐車台数	事業費(百万円)
消防・城北P	図書館	3,600	約200台	新築 1,386

施設名称	室名	室面積(m <sup>2</sup> )	備考	単価(千円)	整備費(百万円)
消防本部跡・城北駐車場に図書館新築	交流スペース	320	各提言等からの面積	JBCCI(建築工事費調査)、日進市立図書館、ぎふメディアコスモス、岡崎市立中央図書館、	1,386
	開架スペース	1,830			
	学習スペース	100			
	閉架・書庫スペース	650			
	事務所共用部分	700			
			3,600m <sup>2</sup>	450	

※整備費は単価の平均値と各施設面積により算出している。

## □ 芭蕉ゾーンの考え方

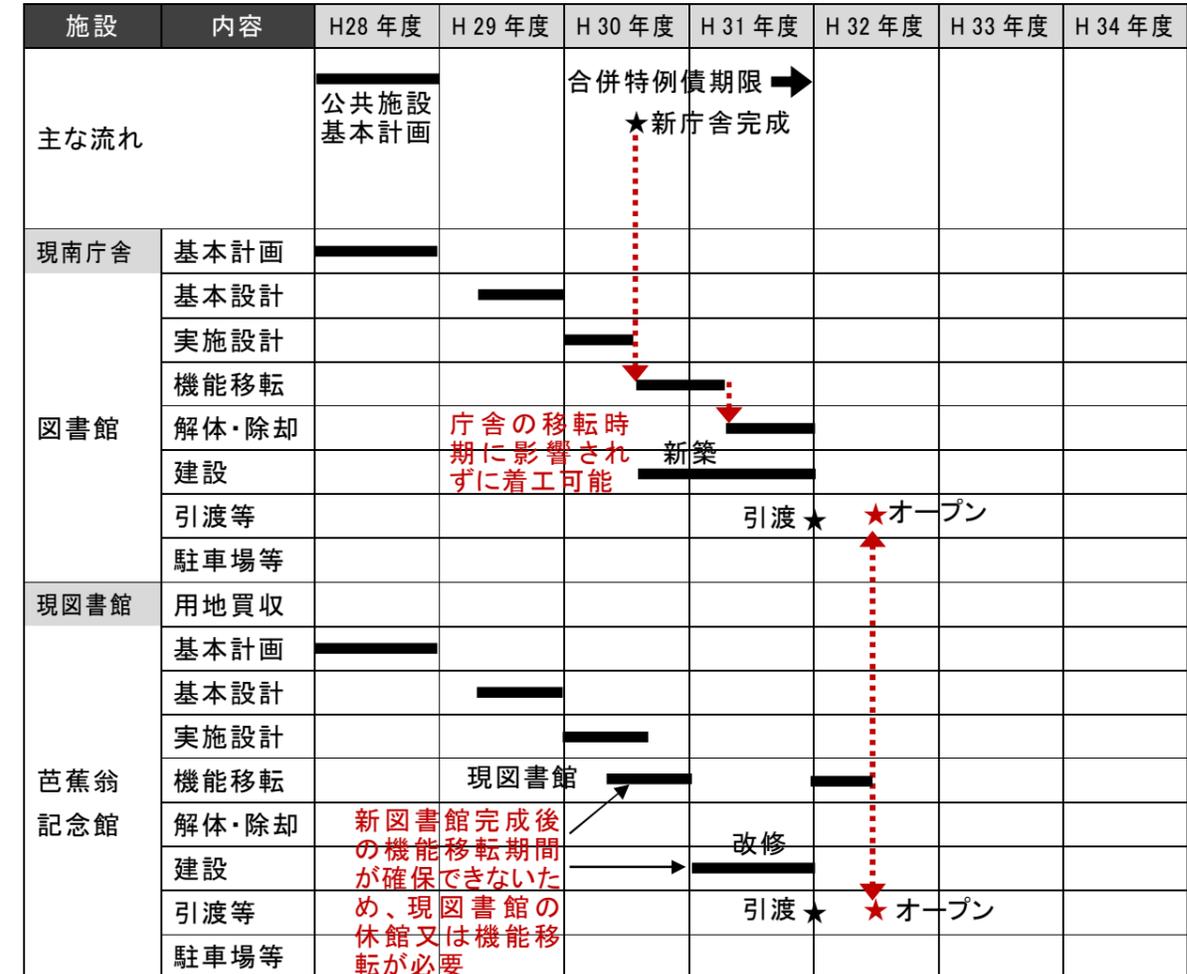


# 新築案-1 整備費

北庁舎跡に図書館を新築し、南庁舎は解体・除却する				
現図書館を改修して、芭蕉翁記念館として活用する				
<b>整備費概算</b>				
現敷地	配置公共施設	規模 (㎡)	駐車台数	事業費 (百万円)
庁舎	図書館 (複合)	6,000	約 240 台	新築 2,440
図書館	芭蕉翁記念館	1,678	約 60 台	改修 319
				合計 2,759

# 新築案-1 工程計画

北庁舎跡に図書館を新築し、南庁舎は解体・除却する							
現図書館を改修して、芭蕉翁記念館として活用する							



## 新築案-1

### 南庁舎

施設名称	室名	室面積 (㎡)	面積合計	単価 (千円)	整備費 (百万円)
北庁舎跡に図書館新築	図書	3,040	各提言等からの面積	JBCI(建築工事費調査)、日進市立図書館、ぎふメディアコスモス、岡崎市立中央図書館、他	320
	観光案内、物産、情報発信等	450		3,600㎡	5
	事務、機械室、廊下等	110			450
	伊賀焼、組紐 展示・体験	1,000	各提言等からの面積	JBCI(建築工事費調査)、青森市文化観光交流施設他事例	876
	カフェ等	260		280	
	ミニシアター、美術展示等	420		2,400㎡	
共通共用	720	450			
南庁舎解体			5,927㎡	三重県建設技術センター	30
				合計	2,440

### 芭蕉記念館

施設名称	室名	室面積 (㎡)	備考	単価 (千円)	整備費 (百万円)
現上野図書館	展示	510	各提言等からの面積	改修内容により変動 保存改修工事の事例分析(論文)、JBCI(建築工事費調査)	319
	交流・発信	490			
→芭蕉記念館に改修	書庫・学芸員室等	390	1,678㎡	280	
	共用・サービス等	288			
用地買収					
				合計	319

全合計 2,759

※整備費は単価の平均値と各施設面積により算出している。

## 新築案-2 整備費

北庁舎跡に図書館を新築し、南庁舎は解体・除却する				
現図書館の隣に芭蕉翁記念館を新築する				
<b>整備費概算</b>				
現敷地	配置公共施設	規模 (㎡)	駐車台数	事業費 (百万円)
庁舎	図書館 (複合)	6,000	約 240 台	新築 2,440
図書館	芭蕉翁記念館	2,150	約 50 台	新築 835
				合計 3,275

### 新築案-2

南庁舎						
施設名称	室名	室面積 (㎡)	面積合計	単価(千円)	整備費 (百万円)	
北庁舎跡に図書館新築	図書	3,040	各提言等からの面積	320	1,386	
	観光案内、物産、情報発信等	450		3,600㎡		5
	事務、機械室、廊下等	110				450
	伊賀焼、組紐 展示・体験	1,000	各提言等からの面積			876
	カフェ等	260		2,400㎡		
	ミニシアター、美術展示等 共通共用	420				
	720		450			
南庁舎解体			三重県建設技術センター	30	178	
				合計	2,440	

施設名称	室名	室面積 (㎡)	備考	単価(千円)	整備費 (百万円)		
現上野図書館隣に	展示	510	各提言等からの面積	JBCI(建築工事費調査)、青森市文化観光交流施設他事例	785		
→芭蕉翁記念館新築	交流・発信	490				2,150㎡	280
	書庫・学芸員室等 共用・サービス等	390					
現上野図書館解体			三重県建設技術センター	30	50		
用地買収							
				合計	835		

全合計	3,275
-----	-------

※整備費は単価の平均値と各施設面積により算出している。

## 新築案-2 工程計画

北庁舎跡に図書館を新築し、南庁舎は解体・除却する							
現図書館の隣に芭蕉翁記念館を新築する							
施設	内容	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
主な流れ		公共施設基本計画		合併特例債期限 →			
				★新庁舎完成			
現南庁舎	基本計画						
図書館	基本設計						
	実施設計						
	機能移転						
	解体・除却			庁舎の移転時期に影響されずに着工可能			
	建設				新築		
	引渡等					引渡★	★オープン
	駐車場等						
現図書館	用地買収						
芭蕉翁記念館	基本計画						
	基本設計						
	実施設計						
	機能移転						
	解体・除却						
	建設				新築		外構
	引渡等					引渡★	★オープン
駐車場等							

## 既存建物活用－1 敷地利用計画

南庁舎を改修して、図書館として活用する				
現図書館を改修して、芭蕉翁記念館として活用する				
<b>整備費概算</b>				
現敷地	配置公共施設	規模 (㎡)	駐車台数	事業費 (百万円)
庁舎	図書館 (複合)	5,927	約180台	改修 1,850
図書館	芭蕉翁記念館	1,678	約60台	改修 319
				合計 2,169

### 既存建物活用案－1

施設名称	室名	室面積 (㎡)	面積合計	単価(千円)	整備費 (百万円)
南庁舎改修 →図書館として活用	図書	3,040	各提言等からの面積	(公財)三重県建設技術センター・近代建築保存技術研究室	1,850
	観光案内、物産、カフェ、情報発信等	450			
	事務、機械室、廊下等	110	3,600㎡		
	伊賀焼、組紐 展示・体験	1,000	各提言等からの面積		
	観光案内、物産、カフェ、情報発信等	460			
	ミニシアター、美術展示等	420			
	共通共用	447	2,327㎡		
合計					1,850

施設名称	室名	室面積 (㎡)	備考	単価(千円)	整備費 (百万円)
現上野図書館 →芭蕉記念館に改修	展示	510	各提言等からの面積	改修内容により変動 保存改修工事の事例分析(論文)、JBCI(建築工事費調査)	319
	交流・発信	490			
	書庫・学芸員室等	390			
	共用・サービス等	288			
用地買収					
合計					319

全合計	2,169
-----	-------

※整備費は単価の平均値と各施設面積により算出している。

## 既存建物活用案－1 工程計画

南庁舎を改修して、図書館として活用する							
現図書館を改修して、芭蕉翁記念館として活用する							
施設	内容	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度
主な流れ	公共施設基本計画			合併特例債期限 →	★新庁舎完成		
現南庁舎	基本計画						
図書館	基本設計						
	実施設計						
	機能移転						
	解体・除却						
	建設						
	引渡等						
	駐車場等						
現図書館	用地買収						
芭蕉翁記念館	基本計画						
	基本設計						
	実施設計						
	機能移転						
	解体・除却						
	建設						
	引渡等						

## 既存建物活用－2 敷地利用計画

南庁舎を改修して、図書館として活用する				
現図書館の隣に芭蕉翁記念館を新築する				
<b>整備費概算</b>				
現敷地	配置公共施設	規模(㎡)	駐車台数	事業費(百万円)
庁舎	図書館(複合)	5,927	約180台	改修 1,850
図書館	芭蕉翁記念館	2,150	約50台	新築 835
				合計 2,685

### 既存建物活用案－2

南庁舎					
施設名称	室名	室面積(㎡)	面積合計	単価(千円)	整備費(百万円)
南庁舎改修 →図書館として活用	図書	3,040	各提言等からの面積 3,600㎡	(公財)三重県建設技術センター・近代建築保存技術研究室	1,850
	観光案内、物産、カフェ、情報発信等	450			
	事務、機械室、廊下等	110			
	伊賀焼、組紐 展示・体験	1,000	各提言等からの面積 2,327㎡		
	観光案内、物産、カフェ、情報発信等	460			
	ミニシアター、美術展示等	420			
	共通共用	447			
合計				1,850	

芭蕉記念館					
施設名称	室名	室面積(㎡)	備考	単価(千円)	整備費(百万円)
現上野図書館隣に →芭蕉翁記念館新築	展示	510	各提言等からの面積 2,150㎡	JBCI(建築工事費調査)、青森市文化観光交流施設他事例	785
	交流・発信	490			
	書庫・学芸員室等	390			
	共用・サービス等	760			
現上野図書館解体			1,678㎡	30	50
用地買収					
合計				835	
<b>全合計</b>					<b>2,685</b>

※整備費は単価の平均値と各施設面積により算出している。

## 既存建物活用案－2 工程計画

南庁舎を改修して、図書館として活用する								
現図書館の隣に芭蕉翁記念館を新築する								
施設	内容	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度
主な流れ	公共施設基本計画	合併特例債期限 →						
				★新庁舎完成				
現南庁舎	基本計画	庁舎活用方針によっては、再度耐震補強計画の見直しが必要						
図書館	基本設計							
	実施設計							
	機能移転							
	解体・除却							
	建設					改修		大規模改修となるため工期にゆとりが必要
	引渡等					引渡★	★オープン	
	駐車場等							
現図書館	用地買収							
芭蕉翁記念館	基本計画							
	基本設計							
	実施設計							
	機能移転							
	解体・除却							
	建設					新築		外構
	引渡等					引渡★	★オープン	
駐車場等								